



# 志村学園

## 成功を積み上げる

校長 並木 信治

先月末より、急激に気温が低下し、冬の気配を感じさせる陽気の日も多くなりました。新型コロナとインフルエンザのダブル流行が懸念される状況下、健康管理には今一度、気を引き締めて取り組む必要があります。

後期の授業がスタートして一ヶ月。両部門の教育活動は、保護者の皆様の御協力のもと、計画どおりに進めることができています。

就業技術科では、1年生の移動教室及び全学年での陸上競技記録会を実施し、いずれも大きな事故や体調不良などの問題はなく、無事に終了いたしました。特に陸上競技記録会については、コロナ禍前に雨天中止があったため、4年ぶりの全学年そろっての実施となりました。寒さの厳しい一日でしたが、一人一人が全力を尽くし、互いの健闘を称え合う生徒たちの姿が印象的でした。

肢体不自由教育部門では、高等部2年生の修学旅行をはじめ、各学部の校外での教育活動を予定通り実施しました。特に、宿泊を伴う行事は3年ぶりの実施ということもあり、行先の再検討や感染症対策を踏まえた場面ごとのシミュレーションなど、丁寧な準備を重ねた上での実施となりました。こちらについても無事に全日程を終えることができ、安堵いたしました。

こうした一つ一つの学校行事の成功を積み上げていきながら、次年度以降の教育活動の充実につなげます。

今月以降、就業技術科においては、3年生の進路決定に向け大切な時期となるほか、部活動まつりや各種大会、総合文化祭に向けた取組も更に活発になります。肢体不自由教育部門においては、各学習グループで丁寧に準備を重ねてきた文化祭が、いよいよ目前に迫っています。

引き続き、安心・安全な教育活動の実施に向け、御理解、御協力をよろしくお願いいたします。



## 「採用選考に向けて」

進路指導部主任 遠山晶子

本年度の採用選考は9月16日から解禁になりました。これは志村学園や東京都だけではなく、全国共通のルールです。進路学習や体験を積み重ねてきた3年生は、自分が卒業後に働きたいと思う一社に応募をします。応募までには、現場実習で仕事内容や職場環境等の情報収集をして自分に合っているかどうかを確認したり、事業所から出る求人票で雇用条件を確認したりします。応募の履歴書は、高校生用の「全国高等学校統一用紙」で作成します。一字一句を慎重に記入していくのは、なかなか大変なことです。さらに、志望動機欄に「この事業所で働きたい」という自分の意思を強くアピールします。面接では、実習ではお会いしたことがない重役や社長など、会社の上層部の方が面接を担当することもあります。事業所は「一緒に働く仲間になれるだろうか」「どんな思いで我が事業所の応募を決めてくれたのだろうか」など、皆さんの人柄や熱い思いを知りたいと思っています。それを精一杯自分の言葉で伝えることが大切です。自分で選び、自分で決めた事業所に自信をもって採用選考に臨んでほしいと思います。それは長く働き続ける力となります。1・2年生にもその日は必ず来ます。その日を迎えるため今できることに全力で取り組んでいきましょう。

## 移動教室

移動教室担当 高野 恭平

10月20日（木）と21日（金）に1年生は、3年ぶりの宿泊を伴う都内移動教室に行ってきた。

初日は、羽田空港に集合して、午後は体験型英語学習施設である「TOKYO GLOBAL GATEWAY」にてネイティブの英語を体験したあと、ビジネスホテルに移動する前に夕飯を済ませました。初日の学習では空港や交通機関に関する知識、公共交通機関を使うときのルールやマナーの大切さを改めて学びました。

2日目は、浅草方面を中心にクラス別行動と劇団四季で鑑賞をしました。クラス別行動では、スローガンの「楽しんで思い出を作り、絆を深めよう」に相応しいたくさんの笑顔が見られました。ミュージカル「バケモノの子」は映画やテレビの放送で内容を知っている生徒がおり、ミュージカルとの違いを感じながら楽しんでいる様子でした。ミュージカル特有の迫力や美しさを感じることができました。

事前学習を踏まえ、「感染症対策」を自分なりに準備し、ランチを食べる前に自分で用意して来た消毒ジェルを使う様子も見られました。集団で校外に出て学ぶことで、大きく成長することができたように思えます。

次は、就業体験です。皆さんの『胸の中の剣、心の剣（ミュージカル「バケモノの子」より）』を就業体験にぶつけましょう。



## 陸上競技記録会

陸上競技記録会担当 出野 裕也

10月25日（火）、江東区夢の島競技場にて陸上競技記録会が行われました。荒天による中止を含めると3学年そろっての実施は4年ぶりでした。在校生は、誰も経験がない陸上競技記録会。はじめはどうか不安もありましたが、生徒一人一人がコロナ禍で身に付けたしなやかさを発揮し、大変感動的な記録会となりました。

他学年との交流が少ない学校生活を送るコロナ禍で、記録会当日は互いに競い合い、励まし合う姿が多く見られ、改めて全学年での実施の意義が感じられる時間でした。自己記録、志村学園記録を目指して最後までやり抜いた経験を、これからの学校生活や卒業後の生活に活かしてほしいと思います。

保護者の皆様、当日までの準備や温かな励ましをいただきありがとうございました。

